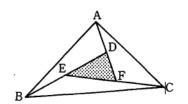
p.382\_433 Q1~Q73

【問1】次図において、点 D、E、F がそれぞれ AF、BD、CE の中点であるとき、 $\angle$ ABC の面積は $\angle$ DEF の面積の何倍になるか。 $(p.384\_No.3**)$  k: 三角形の関係が逆



1 4倍

2 5倍

3 7倍

4 9倍

才

5

11 倍

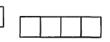
1 イ 5 カ

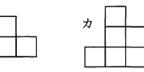
1 イ 2 ウ

3 エ

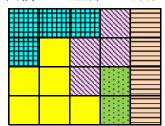
4 オ







【解説】73% 面積20で全部の正方形を足すと24となり、4の一つが不要



オーカー

【問3】図 I において図中の〇を含む正方形は全部で4つであるが、図 II において〇を1つだけ含む正方形は全部でいくつあるか。 $(p.392\_P3k)$  k: 最下段の〇追加

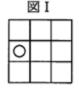
 1
 16 個

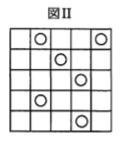
 5
 20 個

2 17 個

3 18個

4 19 個





【解説】76%1個は6,4個は13,9個は1

【問4】正方形の紙を図のように折っていき、最後に斜線部を切り落とした。これを広げたとき、三角形のくぼみは全部でいくつあるか。(p.396\_No20\*)

k:選択肢の変更

1 4個

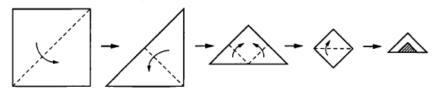
2 6個

3 8個

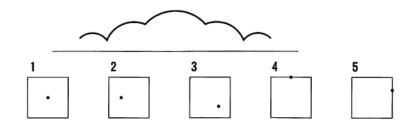
4 10個

5 12 個

【解説】80%「くぼみ」とは凹んだ部分であり、外側の欠けた部分の数である。



【問5】 図は正方形が直線上を滑ることなく転がったときの、正方形の周上又は内部にある点の描く軌跡である。この点の位置として正しいのはどれか。 $(p.404\_No31**)$  ママ 3



【解説】76% 円弧の中心点から弧までの距離を、点を書きながら正方形を回転させる。点から角まで3種類の長さがあり、直線状に点がないことを考慮する。

【問6】正方形の折り紙を図のように折り畳み、最後に太線に沿ってハサミを入れ切断する。 これらをすべて広げると折り紙は何枚の紙片に分割されているか。(p.397 No22\*)ママ

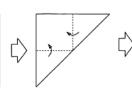
4 個
 12 個

2 6 個

3 8 個

4 9 個



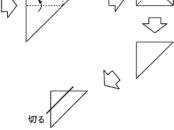


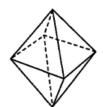


【解説】76% 一つずつ書き入れながら戻っていく。

【問7】正八面体の各面の重心を新たな頂点とする立体はどんな立体か。(p.413\_P8)

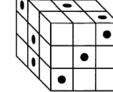
【解説】88% 正六面体(立方体)



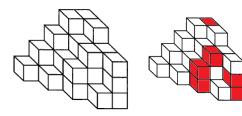


- 【問8】図は、同じ大きさの立方体を縦、横、高さいずれも3個ずつ積み上げたものである。 ●印の位置から、印のある面に対して垂直な方向に奥まで穴をあけたとき、穴のあいていない 立方体は全部でいくつできるか。(p.417\_No47\*k) k:穴のあいた⇒穴なし
- 1 8個 2 12個 3 15個 4 17個 5 19個

【解説】78% 各段毎に数える。上から 1 段目は 6 個,2 段目 6 個,3 段目 7 個 二穴あきは 19 個で,穴なしは 27-19=8 個



【問9】一辺の長さが 1cm の立方体 36 個を積み上げ, 図のような立体をつくった。この立体の全表面を黒く塗 りつぶしたとき、3面が黒く塗られた立体の個数はいく つか。(p.417\_No48\*k) k:表面積⇒3 面塗った



5個

2 6個

3 7個

4 8個 5 9個

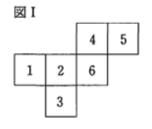
【解説】41% 奥の最下段にもあるから、7個

【問10】図 I の展開図を組み立てて、相対する面の数の和が7であるサイコロを作る。これ を図Ⅱ及び図Ⅲのように置くとき、aとbの位置にくる数字の和として妥当なのはどれか。た だし書かれた数字の向きは問わないものとする。(p.429\_No65\*k) k: 図Ⅱの3と6を交換

2 6 3 7 4 8

【解説】46% 五面図で検討 a=2, b

=4



5 9





